

## 小杉駅周辺地区のまちづくりに関するアンケート調査（案）

### ご協力をお願い

射水市では、「射水市小杉駅周辺地区まちづくり基本構想」策定に向けた検討を進めております。

この検討にあたり、教員の皆様に小杉駅及び駅周辺地区の現状についての評価、将来に向けての整備のあり方、学生及び学校の取組等としてのまちづくりへの参画意向、参画のための条件等について意見を伺い、小杉駅周辺のまちづくりの基礎資料として役立てていきたいと考えております。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

令和2年8月

射水市長 夏野元志（公印省略）

#### ■ご回答にあたってのお願い

回答は、回答フォームに直接ご記入ください。

複数回答の項目もありますので、設問に応じた数をご回答ください。

また、（ ）内は具体的にご記入ください。

回答の所要時間は5分程度です。

#### ■ご回答の取り扱い

ご記入いただいた内容は統計的に処理し、個々のアンケート内容を公表したり、調査の目的以外に使用したりすることは一切ありません。

#### ■事務担当

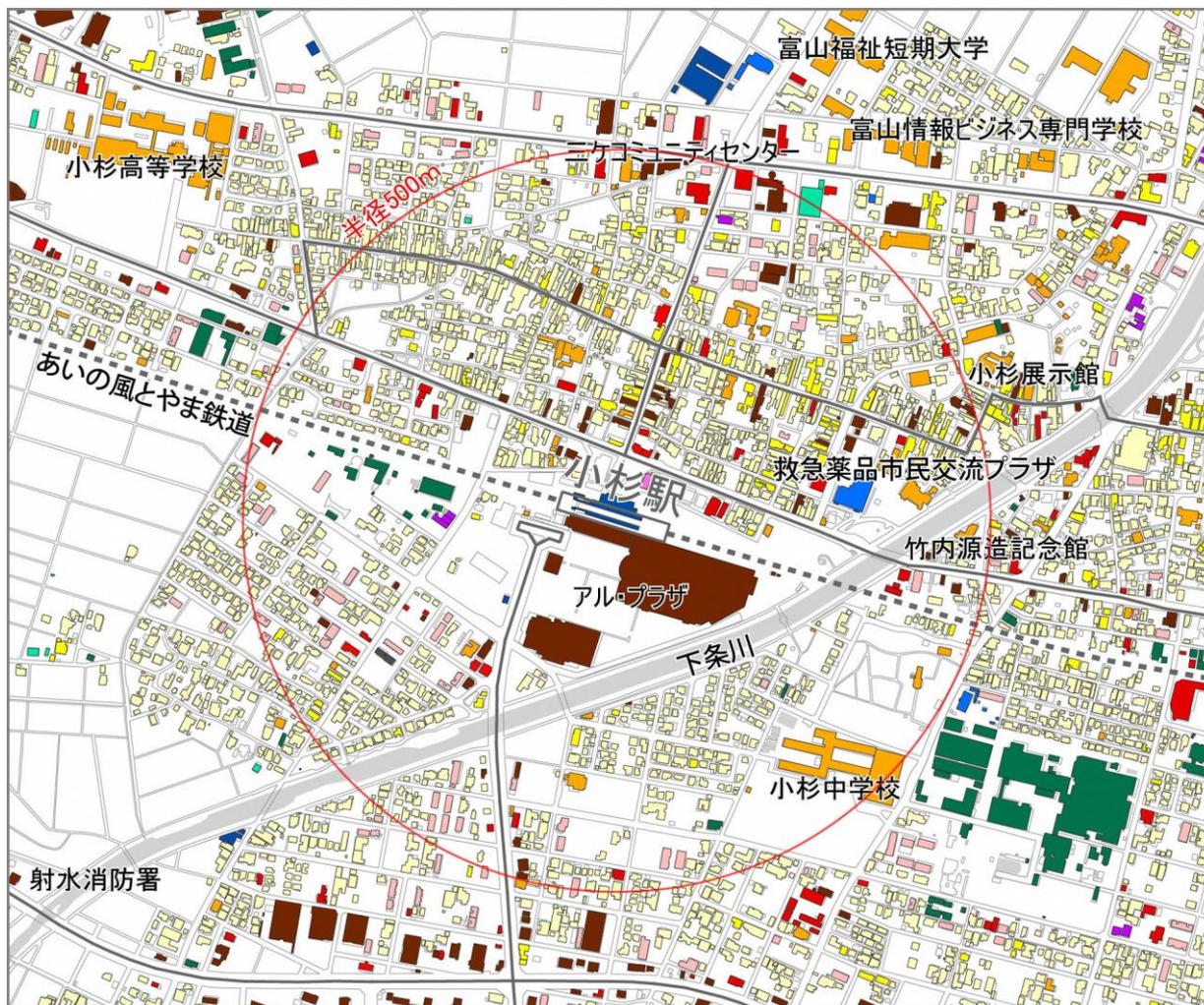
射水市役所 企画管理部政策推進課企画調整係

TEL:(0766)51-6612

E-mail: seisaku@city.imizu.lg.jp

## ■小杉駅周辺地区の範囲について

本アンケート調査における「小杉駅周辺地区」は、小杉駅を中心に半径 500mの範囲を言います。





## (2) 小杉駅等の利用状況

問2 あなたは小杉駅を利用することがありますか。小杉駅を利用する場合の交通手段と行き先について、利用目的別にお答えください。

※利用交通手段は乗り継ぎも含めて該当する全ての手段をお答えください。

※小杉駅とは、あいの風とやま鉄道の駅舎のほか、駅前広場、駅前のバス停（北口：小杉駅前、小杉、南口：小杉南口）を含みます。

※小杉駅を「利用しない」を選択した場合は、利用頻度や利用交通手段、行き先の回答は不要です。

### 1. 小杉駅利用の有無

1. 利用する
2. 全く利用しない

⇒ 2. 利用頻度、3. 交通手段、4. 行き先についてお答えください。

⇒ 問3へお進みください。

### 2. 小杉駅の利用頻度 ※目的別で利用しないものは「利用しない」を選択してください。

利用頻度 目的	利用しない	週5日以上	週3~4日	週1~2日	月1~3日	年数回
通勤・通学						
買物						
訪問・交流						
趣味・娯楽						
その他						

### 3. 利用交通手段（利用する全ての手段をあげてください） ※目的別で利用しないものは「利用しない」を選択してください。

交通手段 目的	利用しない	あいの風とやま鉄道	万葉線	バス	タクシー	自家用車	オートバイク・自転車	徒歩	その他
通勤・通学									
買物									
訪問・交流									
趣味・娯楽									
その他									

### 4. 行き先（目的地） ※目的別で利用しないものは「利用しない」を選択してください。

行き先 目的	利用しない	学校及び周辺地区	市内（小杉駅周辺）	市内（新湊方面）	市内（太閤山方面）	市外（富山方面）	市外（高岡方面）	その他
通勤・通学								
買物								
訪問・交流								
趣味・娯楽								
その他								

5. 駅での滞留時間（駅を利用されている方のみお答えください）

駅構内や待合室等で合わせてどのくらいの時間を過ごされていますか。平均的な滞留時間として該当するものを1つ選んでください。

※行きと帰りで時間が異なる場合は、長い方でお答えください。

【平均的な滞留時間の選択肢】

1. 5～15分	2. 15～30分	3. 30～60分	4. 1時間以上
----------	-----------	-----------	----------

（3）小杉駅及び駅周辺地区の現状に対する評価

問3 あなたは小杉駅及び駅周辺地区の現状についてどのような印象をお持ちですか。それぞれの観点からの印象の度合いについて1つずつ選んでください。

【印象の選択肢】

	とても思う	少し思う	どちらとも言えない	あまり思わない	全く思わない	わからない
1. 買物や通院など便利で住みやすい						
2. 祭りや歴史的文化、古い街並みなどの特色がある						
3. 下条川の水・緑、桜並木が美しい						
4. 射水市の中心に位置し、交通の便が良い						
5. 賑わい、活気、人通りがある						
6. 交通機関の乗り継ぎが便利						
7. 歩行空間が快適で歩きやすい						
8. 遊ぶ場所がある						
9. 駅前広場や周辺の建物・街並みがぱっとしない						
10. おしゃれな店舗がない、立ち寄りたい店がない						
11. 快適に時間を過ごす場所（カフェなど）がない						
12. 鉄道に妨げられ南北市街地間の移動が不便である						



## (5) 小杉駅及び駅周辺地区のまちづくりにおいて重要な取組

問5 小杉駅及び駅周辺地区のまちづくりにおいて今後重要と思われる取組はなんですか。  
(3つまで)

### 【将来に向けて重要な取組の選択肢】

1. 移住・定住の促進（空家、空き地の活用：シェアハウスの整備等）
2. 住環境の充実（マンション、アパート、高齢者住宅等）
3. 保育園・幼稚園・託児所の整備
4. 商店街の活性化（空き店舗の活用：チャレンジショップ、ゲストハウスの整備等）
5. 多世代交流や地域活動の拠点（誰もが活躍できる場）等の整備
6. 多文化共生の推進（外国人受け入れ・交流促進等）
7. 観光事業の推進（イベントの開催、集客施設の充実、観光案内機能・情報発信機能の充実）
8. 歴史的まちなみや文化の再生（歴史的まちなみ整備、町屋の改築・活用等）
9. 文教ゾーンの中核拠点の形成（学生交流、学生起業家支援、学生活動拠点施設等）
10. 創業支援事業の推進（シェアオフィス、コワーキングスペースの整備等）
11. 市民協働事業の充実（人材活用、開かれた市政で参画促進等）
12. 地域課題を解決する拠点整備（子育て支援施設、健康スポーツ施設整備等）
13. 鉄道を渡る南北交通の強化（踏切改良、道路の立体化等）
14. 歩くことが楽しいと感じられるまちの整備（歩行者空間ネットワークの整備等）
15. 交通ターミナル機能の強化（新湊地区をはじめ市内観光地や市民生活の足のハブ拠点の整備等）
16. 駅を拠点に自由に利用できるシェアサイクルの整備
17. 駅舎・駅前の再開発（橋上駅舎整備<sup>(※1)</sup>、図書館併設複合施設の整備等）
18. 下条川を活かした水・緑の憩い空間の整備（散策・休憩施設等整備、桜並木拡充、下条川の遊覧船就航等）
19. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

※1 橋上駅舎とは、駅舎をプラットフォームの上層に設置するもので、跨線橋（自由通路）と駅舎を一体化したような構造のものを指します。（例えば、高岡駅、石動駅 等）  
自由通路とは、駅の北口・南口を結ぶ 24 時間開放の歩行者用通路のことで、構造的に地下道やこ線橋があります。



問8 まちづくり活動への参加を促進するためにどのような取組が必要だと思いますか。重要と思われるもの3つまで選んでください。

**【参加促進の取組の選択肢】**

1. 大学間・学生間のネットワークの構築
2. 市民、大学、企業、行政の協力体制（連携協定、コンソーシアム組織化）
3. 市民、大学、企業、行政との共同研究（地域プロジェクトとして研究推進）
4. 大学ゼミ等での取組（カリキュラムへの組み込み、地域協働授業の実施）
5. まちづくり勉強会・セミナー等の開催（大学、市民、企業、行政）
6. 地元まちづくり協議会等との直接対話・交流の活発化
7. 優良な提案プロジェクトへの支援（提案募集、地元協力体制、助成金）
8. 学生の活動拠点の整備・運営（交流・集会）
9. 財政的支援（応援ファンド等）

**（7）小杉駅及び駅周辺地区のまちづくりに関する自由意見**

問9 小杉駅及び駅周辺地区のまちづくりに関して、あなたのご意見を自由に記入してください。

以上で設問は終わりです。ご協力ありがとうございました。